

# 国際交流ニュースレター

No.41

## 特集：SAプログラムとSEAプログラムの魅力

真のグローバル人材とはどういう人を指すのでしょうか？

それはアイデンティティや語学力、海外経験、受容力といった「グローバル社会での共通基盤」を持ち、その上に自分ならではの専門的能力を積み重ね、伸ばしていく努力を続けた人ではないでしょうか。今回はSAプログラムとSEAプログラムの魅力について紹介します。

### SAプログラムとは？

SA (Study Abroad) プログラムとは経営学部のカリキュラムに組み込まれた留学体験のことで、短期留学(約1ヵ月)でも最大限の成果を得られるように、出発までに「国際コミュニケーション」(事前に履修)という授業で国際社会・日本の国際化・グローバル化・外国語によるコミュニケーションの問題・異文化理解・カルチャーショック・留学の意義・異文化適応力・危機管理等々を学びます。また、「スタディー・アブロードI」(事前に履修)という授業では各国・地域の事情・各大学の授業・課外研修の留意点・留学中に追求するテーマの設定・留学のノウハウ等々を学びます。なお、本プログラムは通常の留学には見られない数々のメリットがあります。例えば、①留学上必要な手続きを学部が代行 ②奨学金制度の利用 ③留学先での研修内容の質のチェック ④海外経験豊かな多数の教員によるサポート ⑤比較的安価な参加費用などがあげられます。研修先としては、英語圏の4ヶ国とオーストラリア・スペイン・フランス・韓国・中国の計9ヶ国9校となります。(2013年度実績)

### SEAプログラムとは？

SEA (Study English Abroad) プログラムとは外国語学部英語英文学科のカリキュラムに組み込まれた留学プログラムのことです。事前に学内で留学準備のための授業を受け、春休み中にタスマニア大学(オーストラリア)に5週間留学します。修了後は、英語英文学科の専門科目として単位(5単位)が認定されます。事前の授業では参加学生が安心して海外に行き、異文化体験ができるよう海外生活に必要な英会話を習得することはもちろん、留学にまつわる種々のトピック、日本文化や現地文化の理解を通じて異文化交流をするための準備を行います。現地のタスマニア大学では5週間の語学研修と、タスマニア大学の学生を含む留学先の人々との文化・言語交流という異文化交流プロジェクトを行います。

## SAプログラム体験者レポート

### ◆上海大学(中国)

経営学部 国際経営学科 3年 正岡 剛成

私は昨年の夏にSAプログラムを利用して中国の上海で1ヵ月間の語学研修をしました。元々中国に興味があり、1年生の時に中国語の授業を履修していたことがきっかけでした。行く前は文化や生活に馴染めるか、自分の中国語が通じるのかという不安がありました。実際に上海へ行ってみると圧倒的に楽しさの方が上回ったため不安はあまり感じませんでした。上海大学でのスケジュールは初日にプレシメントテストを行い結果に応じたクラスに配属されて、次の日から中国語の授業が始まるというものでした。一日のスケジュールは午前中に授業を受けて午後は自由行動でした。自由行動では上海市内の有名な観光地へ行ったり買い物をしたりしました。私は初めての海外ということもあり、見るもの聞くもの全てが新鮮に思えました。物価が安いことに驚いたり、食事がとてもおいしく量が多くて満足したり、様々な国の人との交流があったり、ホームステイをしたりと実際に現地へ行って経験しなければ分からないことが多くありました。今では苦労したことですら楽



▲クラスメートと一緒に、右から3番目が正岡さん

しい思い出になっています。SA上海ではチューターがついてくれるため中国語がうまくないという人でも大丈夫です。メディア等で印象が悪くなっているかもしれませんが実際には普通で問題はありませんでした。複雑な手続きはほとんど自分でなくてよく、留学費用も他の国に比べると圧倒的に安いので、行こうかどうか迷っている方にはぜひ勇気を出して、一步を踏み出してみてくださいと思います。

## ◆ウィーン大学（オーストリア）

私は2年次に夏の一ヶ月間、ウィーンで貴重な体験をしてきました。もともとクラシック音楽が好きだったこともあり、幼い頃からウィーンに憧れを抱き続け、ついに念願がかないました。

ウィーンにいる間は、午前中はウィーン大学で授業を受け、午後は自由時間ということで大好きな音楽家たちの足跡を巡ることができました。歴史あるウィーン大学の本館は中を見学しました。授業は新しく開放感のある別館で受けていました。15人程度のクラスメイトは年齢も国籍も様々で、毎日楽しく国際交流をすることができました。主にドイツ語と英語での授業でしたが、先生はジェスチャーなどを交えてもわかりやすく解説してくださいました。

音楽の都として有名なウィーンですが、それ以外にもカフェや建築など見るものや訪れる場所はたくさんあります。食事もおいしいものが多く、特に駅などにあるパン屋さんでは毎日おいしいパンを買うことができます。物価はそれほど高くなく、寮での自炊も楽しいものでした。もちろんカフェ文化も盛んな国ですから、カフェで飲むコーヒーやケーキもとてもおいしかったです。

私のように音楽が好きな人は音楽家の足跡巡りやコンサ-

経営学部 国際経営学科 3年 賀長 真弓



▲モーツァルトの生地ザルツブルク

トに行くこともオススメです。あまりクラシックなどに興味がない人も、教会などでやっている無料の演奏会に行ってみると貴重な体験になると思います。日本では聞いたことのなかった教会のパイプオルガンは、今でも聴きたくなくなるほど心に残っています。参加する人にはぜひ、音楽の都でしかできない体験をしてきてほしいと思います。

## SEAプログラム体験者レポート

### ◆タスマニア大学（オーストラリア）

私は2年次の時、SEAプログラムでオーストラリアにあるタスマニア島に5週間の語学研修に行ってきました。私自身、海外に行くのは初めてのことでとても緊張していました。

タスマニア大学での授業は留学生向けの授業で、クラスには各国の留学生がともに学んでいました。クラスによって授業内容は様々で、私は英語の4技能をバランスよく学んでいました。正直最初の授業は慣れていないこともあり難しかったのですが、日が進むにつれて英語での授業が楽しくなってきました。また生活面ではホームステイをしていました。子供が多くにぎやかな家族でした。休日是一緒に街に買い物に行ったり、動物園に行ったりしました。動物園では日本では見ることでできない動物がいて、餌をあたえることができるのでおススメだと思います。そしてタスマニアの景色は日本ではあまり見ることでできないようなものでした。ホームステイ先の長男と釣りに行ったことがあるのですが、行くまでの途中で森の中に散歩に行きました。そこでは野生のワラビーやウォンバットなどの動物を見ることができました。とにかくタスマニアは自然がとても豊かです。ブルーニーアイランドという島にも行きましたが自然があるがままに残されていて、とてもきれいだったことを覚えています。

SEAの魅力は大学の先生が付き添いで来てくれるので、

外国語学部 英語英文学科 3年 飛田 直人



▲ホストファミリーと動物園にて

初めての海外でも安心して行くことができる点です。アドバイザーの方もいるので相談もできます。また、地元の人たちもとても親切で温かい人が多いです。私は語学研修で海外から日本を見ることで日本の良さをあらためて感じ、一方で日本の狭さを感じることもできました。「留学に行けば世界観が変わる」ということを私自身、とても感じた5週間でした。



## ◆ タスマニア大学 (オーストラリア)

外国語学部 英語英文学科 3年 中谷 智美

私は昨年の夏休みにSEAプログラムに参加し、5週間タスマニアへ語学研修に行きました。SEAプログラムは教員引率のもと語学研修に行くので、初めて留学に行く私でも安心して行くことができました。週5日間タスマニア大学の語学学校で授業を受け、火曜日、水曜日と木曜日は午後には教授法の授業を受けました。授業はレベル別で、私のクラスには中国、サウジアラビア、韓国から来ている人がいました。授業では、グループでディスカッションをし、意見交換をすることが多かったです。

ホームステイ先にはサウジアラビアから来ているルームメイトがいて、毎日のように日本とサウジアラビアの文化の違いやタスマニアでの生活について話し合ったり、一緒に観光したりしました。ルームメイトが英語を話す事と聞くことが苦手な私のためにたくさん会話をしてくれたため、いろんな人と英語で会話をしたいと強く思うようになりました。学校から帰宅しても英語でのやり取りをすることで全てが学習の場であり、とても楽しく貴重でした。ルームメイトがホストマザーと私にサウジアラビアの伝統料理を作ってくれたこともあり、実際に食の文化の違いを感じることができました。日々の生活のなかでも洗濯や食器洗い、食事などそれぞれどこかの点で日本と異なる部分があり、



▲ クラスメートと一緒に、右から3番目が中谷さん

とても興味深くもっといろいろな国の文化を実際に行って感じたいと思うようになりました。休日はホストマザーに動物園、海、市場に連れて行ってもらったりしました。また学校側が企画をしているツアーでブルーニーアイランドに行き、タスマニアでしか見ることのできない景色や自然を見て感じる事ができました。

今回の語学研修では、実際にタスマニアに行ってみなければ知ることができない文化や習慣などを感じることができ、とてもよい経験になりました。

## 「国際寮エスペラル」を開設しました！

2014年4月、「国際寮エスペラル」(女子寮)を開設しました。

かつて大学の「寮」とは学生支援の意味合いが強く、通学距離が長い、交通が不便など主に地方出身の学生のために設けられた生活の場でした。しかし、この「国際寮エスペラル」はそのような従来の学生寮とは異なり、外国人留学生と共生することで、国内に居ながら日常生活の中で異文化交流が実現するという全く新しい学生寮です。この学生寮で外国人留学生と共同生活する最大のメリットは、頭だけで考える異文化理解ではなく、

日本に居ながらにして肌で国際感覚を醸成できることです。グローバル人材の育成が叫ばれて久しいですが、企業の求める人材も、ここ最近大きく変化しています。単にコミュニケーションツールとして必要とされる「外国語」ができるだけではなく、真に異文化を理解した人材が求められています。この「国際寮エスペラル」で、寮生は外国人留学生と一緒に過ごし、日常生活を送る中で、お互いを理解し、コミュニケーションの仕方を学びます。この経験は海外への留学や赴任の際の不安を大きく和らげてくれることでしょう。今後は寮生の中から本格的な海外留学に旅立つ学生も出てくることでしょう。



▲ 国際寮エスペラルの外観



▲ 交流会の参加者全員で記念撮影



## 2014年度 派遣交換留学生合格者

 <b>アメリカ</b> カンザス大学 外国語学部 英語英文学科 3年次 菊地 歩	 <b>アメリカ</b> カンザス大学 外国語学部 英語英文学科 3年次 向林 舞	 <b>アメリカ</b> カンザス大学 外国語学部 英語英文学科 3年次 中谷 智美	 <b>アメリカ</b> カンザス大学 外国語学部 英語英文学科 4年次 加藤 朝海	 <b>アメリカ</b> カンザス大学 国際文化交流学科 3年次 西村 麻里菜
 <b>アメリカ</b> カンザス大学 人間科学部 人間科学科 3年次 望月 翔太	 <b>アメリカ</b> カリフォルニア大学サンディエゴ校 外国語学部 英語英文学科 3年次 内藤 智宏	 <b>アメリカ</b> カリフォルニア大学サンディエゴ校 外国語学部 英語英文学科 3年次 飛田 直人	 <b>アメリカ</b> カリフォルニア大学サンディエゴ校 外国語学部 国際文化交流学科 3年次 池上 慧	 <b>アメリカ</b> カリフォルニア大学アーバイン校 外国語学部 英語英文学科 3年次 小林 建太
 <b>アメリカ</b> カリフォルニア大学アーバイン校 外国語学部 英語英文学科 3年次 大平 かおり	 <b>アメリカ</b> カリフォルニア大学アーバイン校 外国語学部 国際文化交流学科 3年次 若林 麻穂	 <b>スペイン</b> サラマンカ大学 経済学部 現代ビジネス学科 4年次 宮原 マサシ	 <b>スペイン</b> サラマンカ大学 外国語学部 スペイン語学科 2年次 前田 清実	 <b>スペイン</b> サラマンカ大学 外国語学部 スペイン語学科 3年次 犬井 理恵
 <b>スペイン</b> サラマンカ大学 外国語学部 スペイン語学科 3年次 森崎 イザベル	 <b>フランス</b> ジャン・ムラン・リヨン第3大学 外国語学部 スペイン語学科 3年次 八角 香	 <b>フランス</b> 国立モンペリエ高等建築学校 工学部 建築学科 3年次 貴志 滉一	 <b>フランス</b> 国立モンペリエ高等建築学校 工学研究科 建築学専攻 博士前期課程 1年次 金子 奨太	 <b>フランス</b> 国立モンペリエ高等建築学校 工学研究科 建築学専攻 博士前期課程 2年次 花形 将壽
 <b>ドイツ</b> デュースブルク・エッセン大学 外国語学部 国際文化交流学科 2年次 柴沼 香菜	 <b>ドイツ</b> デュースブルク・エッセン大学 外国語学部 国際文化交流学科 4年次 木村 愛梨	 <b>ロシア</b> 国立アストラハン大学 経営学部 国際経営学科 3年次 後藤 哲哉	 <b>リトアニア</b> ミコラス・ロメリス大学 経済学部 現代ビジネス学科 4年次 前田 紗央里	 <b>中国</b> 浙江大学 国際教育学院 外国語学部 中国語学科 3年次 宮前 涼
 <b>中国</b> 上海師範大学 経済学部 経済学科 3年次 澤田 美奈子	 <b>中国</b> 清華大学 外国語学部 中国語学科 4年次 叶 富	 <b>中国</b> 北京師範大学 外国語学部 中国語学科 3年次 府川 由季	 <b>中国</b> 東北財経大学 国際漢語学院 経営学部 国際経営学科 3年次 大崎 祐輔	 <b>中国</b> 北京師範大学 外国語学部 中国語学科 3年次 横田 竜一
 <b>中国</b> 内蒙古大学 外国語学部 中国語学科 3年次 鈴木 あゆみ	 <b>台湾</b> 国立台湾大学 外国語学部 中国語学科 2年次 陶山 健	 <b>台湾</b> 国立台湾大学 外国語学部 中国語学科 3年次 富田 理加	 <b>台湾</b> 国立台湾大学 外国語学部 中国語学科 3年次 油井 怜介	 <b>台湾</b> 台湾科技大学 工学研究科 建築学専攻 博士前期課程 2年次 関目 峻行

## 2014年度（前期） 受入れ交換留学生

 <b>ロシア</b> 国立アストラハン大学 シニツィナ ウェーラ	 <b>中国</b> 復旦大学 (大学院) 朱 佳瑋	 <b>中国</b> 復旦大学 (大学院) 鄒 笛	 <b>中国</b> 復旦大学 (大学院) 張 雨濛	 <b>中国</b> 復旦大学 (大学院) 張 恒怡
 <b>中国</b> 復旦大学 (大学院) 温 睿	 <b>中国</b> 東北財経大学 阮 鈺凱	 <b>中国</b> 内蒙古大学 (大学院) 包 周娜	 <b>中国</b> 内蒙古大学 (大学院) 姜 婧	 <b>中国</b> 内蒙古大学 (大学院) 楊 勉雪
 <b>中国</b> 内蒙古大学 (大学院) 周 青源	 <b>中国</b> 北京師範大学 (大学院) 楊 玲	 <b>韓国</b> 慶南大学校 裴 ウリ	 <b>韓国</b> 慶南大学校 鄭 知永	 <b>ブラジル</b> サンパウロ大学 矢沢 ルシアネ 真砂

# INFORMATION

### TOEFL-ITP実施

下記日程でTOEFL-ITP（団体向けテスト）を実施します。日程は変更となる場合もありますので、必ず国際センターの掲示板で確認してください。なお、原則、各所属キャンパスでの受験となっています。

- 9月 27日（土）・・・ 横浜キャンパスにて実施（両キャンパス在籍者対象）
- 10月 4日（土）・・・ 湘南ひらつかキャンパスにて実施（湘南ひらつかキャンパス在籍者対象）
- 10月 18日（土）・・・ 横浜キャンパスにて実施（横浜キャンパス在籍者対象）
- 11月 8日（土）・・・ 横浜キャンパス・湘南ひらつかキャンパスにて実施
- 12月 6日（土）・・・ 横浜キャンパスにて実施（両キャンパス在籍者対象）